

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援事業所ノースリーフ	事業所番号	0113200984
住 所	土別市大通西 8 丁目 2 9 4 1 番地	管理者名	橋本 憲幸
電話番号	0 1 6 5 - 2 6 - 7 8 8 6	対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：就労支援事業所ノースリーフ 2 階会議室 実施日程：令和 8 年 3 月 5 日（火）14 時 30 分～15 時 30 分 実施概要： お釈迦様の教えについて（物事の取り組み姿勢について） 利用者数：利用者 19 名（登録 19 名） 職員 5 名</p>	<p><活動の様子></p>   
<p><目的></p> <p>今回の研修を通じ「物事や仕事に対する取り組み姿勢」について説法していただき、その考え方を理解し、日頃の就労や日常生活に生かしてもらうことを目的とする</p>	
<p><成果></p> <p>利用者の中で「仕事の内容」に於いて「この仕事はレベルが低いからやっても意味がない」、「この仕事ができればレベルが高く、人よりも評価される」ことに終始し、自分のやりたくない仕事や格好悪い仕事に対して、疎外感が出てきていた。しかしながら、副住職の説法を聞き、どんなことでも続けて行うことが重要で、掃除などの皆が避けてしまう事を続けて行えることこそ、素晴らしい事といったことに、参加者は傾聴して聞いていたことから、上記の考えが少しでも変わってくれることを期待したい</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

- 皆が真剣に話を聞いていた姿を見て、今日話をした中でも伝えたかったことがわかってもらえたようでとてもよかった
- 今日の話をしたことで利用者の方々が仕事に前向きに、ひたむきにやれるようになってもらえればうれしい
- 話した私自身も今回の研修会での説法は「修行」だと思い来ました。このような場を提供していただいたことに感謝いたします

連携先企業（担当者） 大阿寺 副住職 真光裕尚

利用者からの意見・評価

研修内での質問

① 友人関係がうまく構築できなく困っている場合の対処方法はどうしたら良いか

→ 相手が友人と思っているのは友人なのかもしれないが、自分がそう思わないのであれば、それは友人ではない。合わない人と無理に一緒にいることは自分のためにはならないので、気を張り過ぎず自然体でいてください

② 苦しい経験はしていった方が良いのか？

→ 坊さんになるための苦行と資格をとるための苦行は違うので、一概に苦しい経験をした方がいいとは言えない。仕事で苦労することなのか、自分のためのことなのかの違いのようなもの

（研修の様子は副住職や参加者の了解を得て、動画撮影しています【動画は記録しています】）